

本読書会は、数人の参加によるこじんまりとした勉強会です。

これまで、関東医学哲学・倫理学会で、希望者の参加による文献の勉強会を定期的に行っております。

このたび、日本臨床死生学会の会員の皆様にも参加して頂きたい、ご連絡申し上げます。

この機会に、臨床死生学会での研究関心の領域と、医学哲学・倫理学会での関心の領域において、

関連し合う研究方法などを学ぶことができましたら幸いと考え、お誘いさせていただきます。

インターネット上で入手可能から論文を選択し、ゆっくりと読み進めております。

毎回1～1.5時間ほどの時間ですすめております。

お気軽にご参加ください。当日参加、途中でも退場可能です。

日時：月に1～2回、毎回1～1.5時間ほど

次回＝8月23日（土曜日）

講師：宮下浩明（日本臨床死生学会調査研究委員会委員）

テキスト：

伊賀光屋「解釈的現象理論分析（IPA）の方法論」（2014年、以下のURLで入手）

https://niigata-u.repo.nii.ac.jp/record/26671/files/6%282%29_169-192.pdf

参加方法：（Zoomによる）

参加申し込み：

開始前までに mni.miyashita（半角アットマーク）m.gmob.jp にメールで、タイトルに「読書会参加申し込み」と記入し、送信してください。

ZoomのURL（アドレス）、ミーティングコードとパスコードをお送りします。

問合せ先

日本臨床死生学会調査研究委員会

委員長：尾崎恭一

委員：宮下浩明（抄読会担当）

mni.miyashita（半角アットマーク）m.gmob.jp